

関係人口創出・拡大のための対流促進事業（内閣府地方創生推進室）

令和3年度補正予算額 1.0億円

事業概要・目的

○地域課題の解決や地方移住に向けた裾野を拡大するため、特定の地域に継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。

○関係人口の取組例



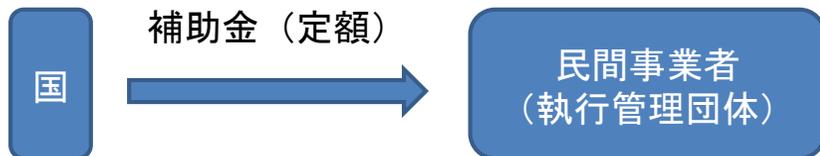
県内都市部の大学生が農家のお手伝いを通じ関係づくり（新潟県長岡市（公社）中越防災安全推進機構）



空き家を拠点にクリエイティブな人材と地域住民の関わりを創出する取組（宮城県石巻市（株）巻組）

○オンライン関係人口等のデジタル分野や低炭素社会を目指した地域資源の活用等のグリーン分野に関する取組のうち、早期の自走化が見込まれる取組を支援します。

資金の流れ



事業イメージ・具体例

○中間支援組織の提案型モデル事業

中間支援を行う民間事業者等を主体とした、都市部住民等と地方との関わりの創出・拡大に係る取組のうち、デジタルやグリーン分野に重点的に取り組む提案型モデル事業を実施します。

デジタル分野の取組例



地方でのユニークなデジタルトランスフォーメーションを通じた関係人口創出（（一社）熱中学園）

グリーン分野の取組例



森林資源を活かし環境保全等への関心を通じた関係人口創出（NPO法人 持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会）

期待される効果

○デジタルやグリーン分野に資するモデルを形成し、横展開を図ることで、ポストコロナにおいても、関係人口の創出・拡大を促進します。